

2017年12月 VOL.26

# 緑友会報



明治学院大学 体育会 バレーボール部 緑友会



## 目次

1. 緑友会会長挨拶
2. 部長挨拶
3. 男子バレーボール部監督挨拶
4. 女子バレーボール部監督挨拶
5. 現役名簿
6. 男子現役部員コメント
7. 女子現役部員コメント
8. 緑友会役員一覧
9. 緑友会会員名簿
10. **OBOG** の近況報告
11. リーグ戦加盟校一覧
12. 試合結果
13. 2015 年度会計報告
14. 2016 年度会計報告 (案)
15. 2017 年 12 月 10 日の **OBOG** 戦の様子
16. 緑友会会則
17. 校歌・応援歌
18. 緑友会事務局からのお知らせ

## 一期一会を大切に

緑友会会長 石山徹

2016年の総会で会長に選出されました86年度生の石山徹です。緑友会とは1996年頃から役員として関わり、当時の和田会長（現役時代の監督）に誘われ、藤本事務局長からの引継ぎを受け、諸先輩方の築かれてきた緑友会の気風を残しながら、未来に向けた緑友会づくりを推進してまいりました。

さて、皆さんにとって緑友会とはどんな存在でしょうか。体育会バレーボール部に所属し、卒業すれば自動的に会員になるということで、自分の経験からも、あまり意識しない会員になっている人も少なくないと思います。現役の試合案内が届くことと、会費を払っていただければ会報が送られてくるだけの組織になっていると感じている方も少なくないのではないのでしょうか。また、仕事や生活環境からの大学や現役との距離が開きすぎてなかなか関わりにくくなってしまっている方も多数いると思います。

現在、世の中が非常に複雑になってきていて、どこの会社や組織もリスクを回避するための規則が増え、利益追求のための価値観だけで動いているようです。また、人の行動にもコストパフォーマンスの価値観が蔓延し、窮屈な世の中になり、今後もさらにその流れは加速することでしょう。

そんな中で、緑友会は「人のつながり」をつくるきっかけとなる役割を担っている組織です。緑友会会則の目的にもあるように、以下を特に重視していきたいと思います。

1. 会員相互の親睦増進：若いOBOGは再び明治学院大学の体育館でプレーをしたり、中堅以上の世代は緑友会のつながりでビジネスを発展させたり、会報を見て知っているメンバーが活躍している情報を知って刺激を受けたり、長年連絡のとれなかったメンバーと再度連絡をとるきっかけとなったりすることができる組織。
2. 現役支援：会員皆さんの根幹になる共通体験を持つ後輩を支援する活動。バレーボール人口の減少の中で、バレーボールという特に相手を思いやるチームスポーツの世界にいる後輩たちを暖かくサポートしていく組織。

理想はいろいろありますが、現実的な見方で考え、この会に関わっていると何かいいことがあると感じてもらえるような、「(積極的に)来る者拒まず、去る者追わず」のスタンスで、会員皆様の人生を豊かにすることの一助ができる組織にしていきたいと思います。ぜひ、緑友会活動へのご支援と積極的なご活用をお願い申し上げます。

## バレーボールを通して自己実現を

部長 亀ヶ谷純一

2017年度のバレーボール部の成績は男子が4部リーグ全勝優勝3部昇格、女子が4部に昇格と男女ともに素晴らしい結果を出してリーグ戦を終えることが出来ました。部員たちの頑張りはもとより、応援をいただいたご父母、卒業生に御礼を申し上げます。また現場を指導してくださっている黒川・国分両監督、スタッフの皆様に感謝申し上げます。

現在、部員数が少なくチーム内でポジション争いをするほどの人数がいませんし、選手層も薄い状態です。特に女子部についてはレギュラーが怪我をしたら試合が出来ない状況です。一刻も早い部員確保が望まれます。さらに白金・横浜2キャンパスの影響で1年生から4年生までそろって練習する機会も少ない状況です。そのような環境下での男女同時昇格は評価されるものです。

バレー部の部員減少とは裏腹に相変わらず学内のバレーサークルに多くの学生が集まっているようで、いわゆる体育会離れの傾向がずいぶん前から続いています。体育会的な規律や伝統を嫌い、好きな仲間と和気あいあいでスポーツを楽しむことを優先する学生が多くなっていることも要因のひとつです。また経済的な理由からアルバイトなどによって活動時間を制限せざるを得ないことも体育会離れの一因でしょう。

そのような環境の中、体育会バレーボール部に籍を置くことは大変貴重なことであり重要な意味を持つはずですが、トレーニングや厳しい練習は身体のみならず心を鍛え、クラブ内での人間関係は社会における人間関係の縮図ともいえるでしょう。そのようないろいろな経験は将来への投資となるはずですが、バレー部員は真摯な学業への取り組みや練習そして試合を通して自己実現を目指してください。

2018年度の活躍を期待しています。

## 近況報告と今後について

男子バレーボール部

監督：黒川貞生

OBおよびOGの皆様、いつも現役学生が物心両面にわたって大変お世話になっています。

さて、関東大学バレーボール連盟は男子については、1部～9部リーグまで存在しております。本学男子バレーボール部は3部に所属しています。9月下旬から10月上旬にかけて開催された2017年度秋季関東大学男子4部バレーボールリーグ戦において、本学男子バレーボール部は全勝で優勝し、3部リーグへと昇格を果たしました。開幕戦の対東洋大学では、1セット目を取られてしまいましたが2セット目で自分たちの流れを取り戻し、その勢いのまま2、3セット目を取って勝利しました。その後リーグ2日目、3日目と全戦ストレートで勝利し、3部昇格が決まりました。最終日の順位決定戦では、4部別グループ1位文教大学との対戦。1セット目、本学のミスが目立ちセットを取られてしまいました。2セット目、序盤本学がリードしていましたが徐々に追いつかれシーソーゲームが続き、32-30と接戦でセットをものにしました。3セット目では終始自分たちの流れでゲームが進みセットを取り勝利、そしてリーグ優勝を果たしました。

今回のリーグ戦では、上田主将を中心に4年生がリーダーシップを発揮し、2年生および1年生がそれに同調して与えられた役割を遂行し、チームの輪をもってリーグ戦に臨めたことが大きな勝因であったと分析します。ただ、1年生のサブ・マネージャーである山崎さんが事情有って、春季リーグ戦をもって退部したことはチームとして大きな痛手です。山崎さんには今後アナリストとして活躍を期待していたので、本当に残念です。少し時間をおいて復帰するよう説得をしたいとは考えています。

ところで、4年生は秋季リーグ戦をもって引退しますが、今後はOBとして、同じ釜の飯を食った後輩の支援・指導に当たってくれるものと固く信じています。また、4年生は来年の4月から社会へ飛び出していきますが、この4年間で醸成した人間力をもって、遠く望みておのがじし道を歩み、社会に貢献できる働きを期待しています。

2018年の春季3部リーグ戦まで5か月程度ありますが、OFFシーズンや定期試験の期間等を除くと4か月程度です。初めての3部リーグ戦で優勝し、入れ替え戦で勝つためには、圧倒的に他チームを叩き、勢いをもって入れ替え戦に臨むことが必要であると経験的に思います。したがって、これからの期間、高橋新主将、菅原主務がチームをけん引して、その準備をできるか否かが2部昇格できるかどうかを決定します。現役バレーボール部員の人数は大変少なく、スポーツ推薦枠もない本学では思うような選手の補強はなかなかできません。現状ではないのもねだりはありません。しかし、質の良い練習をなるべくたくさん行い、効率的な練習をもってチームパフォーマンスを高めていき、目標を達成したいと考えています。ここ数年は、北沢コーチおよび春山トレーナーがスタッフに入り、データと経験に基づいた練習メニューを学生と相談しながら組み立ててくれています。来る春季リーグ戦までに筋パワーを15%～20%向上させ、加えて個々人の基本的なプレーの精度ならびに幅を広げ、エンジンである個人のパフォーマンスを向上させます(2月末までに達成)。そのうえで、頭脳を使って自分および相手を研究し、意図のあるプレー、先読みしたプレーを心掛けてミスが少なく、且つ思い切ったプレーができるように開幕までに指導したいと考えています。また、バレーボール競技専門の分析ソフトを導入し(年間使用料15

万円程度), 対戦チームおよび自チームを分析できるアナリストも育てて, リーグ戦に臨みたいと考えています.

明治学院大学バレーボール部は 1947 年に創部されました. したがって, 来年 2018 年は創部 70 周年となる節目の年です. 2 部に昇格し, 花を添えたいと考えています. 2 部昇格は簡単ではなく, かなり難しいとは思いますが. しかし, 現役学生には是非ともチャレンジしてほしいと思います. 期待しています.

話は変わりますが, OB・OG の方々には 2 つお願いがあります. 1 つは更なる物心両面にわたる支援・ご指導です. 現役は練習に時間を取られ, 一般の学生のように高頻度で, 長時間に渡ってアルバイトを行うことができません. 一方で, 春休みや夏休みには長期の合宿に出かけます. また年間を通じて練習試合等にも遠方まで出かかます. そのため交通費や宿泊費はかなりの額になります. チームの強化のためにはやはりお金がかかります. ご支援の程どうかよろしくお願いします. もう 1 点は偏差値 60 以上でバレーボールセンスがある高校生の発掘です. チームとしてはそれほど強くなくても (県ベスト 16 くらい) 全く問題ありません. 神奈川, 埼玉, 千葉, 静岡あたりで, そういう生徒を発掘し, 受験してもらうことが強化にとって重要です. したがって, 県予選を中心に視察に協力していただける方がいらっしゃいましたら是非ともご協力ください.

最後になりましたが, OB・OG の方々の益々のご多幸・ご健勝, そして緑友会の発展をお祈りいたします.

## 近況報告

女子バレーボール部

監督： 国分英彰

2015年度から学内スポーツプロジェクト対象クラブに認定され、実業団ソニー大崎の元コーチ吉永氏を招聘コーチに迎え3期目の今年、秋季リーグ戦で5部優勝4部復帰を果たしました。緑友会の皆さまには現役部員への合宿援助金の支援に加えて、試合応援にも来ていただき本当にありがとうございます。中期目標である3部定着に向け一歩前進ですが、現在、選手7人マネージャー1人、残念なことに選手1人はリーグ戦前の練習中に膝前十字靭帯損傷の怪我で長期療養を余儀なくされ、今も継続している新入部員勧誘も未だ実らず1年生部員はゼロです。指定校推薦のある高校との練習試合も地道に続けていますが、なかなか実りません。ゲーム形式の練習にはOG、OB、賛助会員メンバーの助けも得ながら、監督、コーチもフル参加です。おかげで太る暇ありませんが、バレーボールを続けられるのは幸せなことだと感じております。シーズン中の土日と夏休みは合宿でバレーボール三昧、練習、試合の合間を見つけて山登りと忙しくも充実した日々です。

さて、ご支援頂いております夏の合同合宿は今年で参加5年目ですが、取り纏めの都留文科大学(関東リーグ2部)はじめ2部から5部に所属する関東甲信越の19校の監督やコーチも合わせ総勢250名が上越市柿崎の体育館4か所を借りて4泊5日の日程で対戦します。一日10セット余りの練習試合を上位リーグチームとこなし、チームの実力を上げてきた貴重な合宿であると共に、私にとっても今年で都留文科大学を定年退官される柳先生はじめ元全日本女子代表選手や実業団リーグ経験者、学部長職の指導者と毎晩バレーボール談義に花が咲く楽しい機会でもあり毎年楽しみにしています。

最後に緑友会副会長として石山会長、阿部副会長とともに緑友会活動の活性化のために知恵を絞っていますが、妙案浮かばず苦戦中です。現役支援充実に必要な会費収入を増やすために足の遠退いた会員を呼び戻す秘策や、新入会員の定着を一緒に考えてくれる幹事役員の増強も課題です。みなさん、お金も口も出して、お節介も焼いて、もっともっと現役部員や緑友会活動に関わって下さい。切にお願い申し上げます。

## 現役名簿

### 男子

名前	学年	学部・学科	出身校
上田 祥大	4	心理・教育発達	国府台
栗嶋 康太	4	経済・国際経営	公文国際学園
島本 達志郎	4	経済・経済	芝浦工大柏
新井 威	2	経済・経済	正智深谷
澤田 健	2	法・政治	法政二高
高橋 良輔	2	法・政治	星稜
佐藤 航耶	2	文・英文	調布南
日高 翔	2	社会・社会	緑岡
渡邊 颯	1	法・消費情報環境法	浦和東
藤井 健	1	社会・社会	目黒
中村 公輔	1	文・英文	東亜学園
菅原 絵理	2	心理・教育発達	光陵
山崎 茉莉	1	経済・経営	静岡学園

### 女子

名前	学年	学部・学科	出身校
大金 千寿	3	社会・社会福祉	都立城東
西山 棕子	3	国際・国際	日大鶴ヶ丘
野口 有希	3	国際・国際	湘南台
永井 里奈	3	国際・国際	前橋東
福島 萌	3	社会・社会福祉	日大
永野 桃子	2	心理・教育発達	湘南工科大
濱谷 真帆	2	文・仏文	千葉東
川村 菜々美	2	文・仏文	横浜立野

## 男子現役部員コメント

4年 主将 上田祥大

2017年度主将を務めさせていただきました上田祥大です。本年度はプレイヤー10名、マネージャー2名で活動を締めくくりました。

上の代がない関係で2年間主将をさせていただきました。

最後の年においては、優秀な後輩にも恵まれて3部昇格という目標を達成することができました。これらの経験は今後の人生において非常に貴重なものであったと思います。その中でも私が部活を通して得た多くの経験の中でひとつ挙げさせていただくとしますと、「継続する経験」だと考えています。

部活の時に限らず、物事にぶつかることもあると思います。その折においても諦めず、継続することで得られる達成感を知ることができたことが最も大きな経験であったと思います。

今後のチームにおいても、ひとりひとり継続する力を大切に日々精進していってほしいと思います。

4年 副将 栗嶋康太

今年で4年生になりました。この部活で、公式リーグ戦の昇格や降格など、多くの成功と失敗を経験しました。そんななかで私がここまで頑張ってきたのは、ずっと一緒に頑張ってきた同期生はもちろん、とても多くの方の援助・サポートのおかげです。選手として活躍するのは今年で最後になりますが、引退後もまだまだ明治学院大学バレーボール部の一員として、後輩たちへのサポートを精一杯尽力させていただきたいと思います。

4年 副将 島本達志郎

バレーボールを始めたのは中学からでした。高校ではバレーボール部がなかったのですが、バレーボールをしたくて大学ではバレーボール部を選びました。気づけばもう4年生の秋リーグまで時間が経ってしまい、いろいろなことが起きて大変でしたが、ここまで続けられたのは部員と一緒に頑張れたからです。最後の秋リーグは悔いのないようプレーをしたいです。

2年 新井威

初めまして、こんにちは。男子バレーボール部の新井威と申します。自分は小中高とバレーボールをしていて、大学でも続けようと考えていました。高校の時、顧問の先生に「明治学院大学に行かないか？」と言われました。自分はその時まで明治学院大学の存在を知りませんでした。聞いたことのない大学に行くのは怖いと感じましたが、高校の

同期で自分と同じような道に進む仲間がいたので、自分も新しい道に進もうと決心しました。最後になりますが、なぜ自分が体育会を通して大学でも部活を続けているのかを常に理解し、スタッフや部員とともに人として成長できたらいいなと思っております。そして勝ちにこだわり、リーグでは昇格を目指します。

## 2年 澤田健

私は明治学院大学バレー部の一員であることを誇りに思っています。それは、高校時代には気づけなかった己の未熟さに気づくことができたからです。それに気づかせてくれたのは、監督、コーチ、先輩と同期の仲間たちでした。明治学院は強いチームです。途方もないものであった「3部昇格」が今では手を伸ばせば届くものと、部員全員が強く感じ、今回の秋リーグではとても燃えています。たとえ技術は未熟でも、持ち前の声とパワーでチームを鼓舞することが自分の役割です。OB・OGの皆様、私たちにどうか最大限のご声援を宜しくお願い致します。

## 2年 高橋良輔

私は小学校からバレーボールをしています。高校までは小学校からやってきたからなんとなく続けようかなという感覚でやっていました。そして受験生になり長い間勉強だけのつらい時期に、心底バレーボールをしたいという気持ちが芽生えました。その時初めて自分はバレーボールが好きだということに気づきました。この時期を経験したため、私はバレーボールができる今がとても幸せです。明治学院大学バレー部の素晴らしいスタッフ陣、そして個性豊かなチームメイトがいる環境に巡り会えて本当に良かったと思います。

## 2年 佐藤航耶

文学部英文学科2年の佐藤航耶です。自分は高校3年生の時に明治学院大学バレー部の体験に行き、雰囲気や環境を気に入りここでバレーボールがしたいと思い入学しました。現在は主にアナリストという立場でチームの現状を、データを基に把握、分析をして課題を選手やスタッフと話し合いチームのレベルアップの手助けをしています。部活を通し、PDCAのサイクルをしっかりと行い、人を巻き込む力を身につけていけたらと思います。

## 2年 日高翔

自分がバレーボールを続けられているのは、支えてくれる家族や指導して下さった方々の協力あってのことです。感謝の気持ちを忘れることなく、日々全力で楽しんでプレーしていきます。

## 2年 主務 菅原絵理

2年マネージャーの菅原絵理と申します。私は中学高校とバレーボール部に所属していました。大学でもプレーヤーとしてバレーボールを続けようと思いましたが、マネージャーとしてバレーボールに関わっていきたいという気持ちがあり、現在に至ります。入部した時、マネージャーの先輩がおらずとても不安でしたが、先輩や同期に支えられ、成長することができました。これからも主務としてマネージャーとして部をサポートしていきたいと思います。一生懸命頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

## 1年 渡邊颯

こんにちは。法学部消費情報環境法学科の渡邊颯です。中学、高校とバレーボール部に所属していました。大学でもバレーボールを続けたいと思い入部しました。春のリーグ戦では1年生ながら試合に出させていただき、貴重な体験をすることができました。結果は全体の目標に掲げていた3部昇格は達成することができず、4部残留となりました。秋のリーグ戦では、全勝優勝し、3部昇格を目指して頑張ります。

## 1年 藤井健

社会学部社会学科の藤井健(たつる)と申します。自分は高校からバレーボールをはじめ、周りの先輩や同期と比べると技術、経験と不足しているところが多々あります。ですが、それを言い訳にせず、日々精進してまいりますので、どうかよろしくお願いいたします。

## 1年 中村公輔

東亜学園高校出身、文学部英文学科1年の中村公輔です。自分は小3からバレーボールをはじめ、小さな大会から全国大会まで様々な試合を経験し、バレーボールを通じて多くの喜びや悔しさを味わってきました。大学では、指導者になり生徒にバレーボールを通して様々な感情や経験をしてほしいという目標のため、勉学にも励みつつ、バレーボールでは自分のプレーだけではなく、気づいたことを周りの同期、先輩、そしてこれから入る後輩たちに積極的に伝えていき、3部優勝、2部昇格へ貢献したいです。

## 1年 山崎茉莉

経済学部経営学科の山崎茉莉です。中学はバレーボール部に所属していましたが高校では帰宅部だったので、大学で再びバレーボールに関わることができてとても嬉しく思います。大学入学時は体育会の部活に所属するなど思いもしませんでした。今では体育会でしか経験できないことがたくさんあり、とても身のためになるなど感じております。まだまだ未熟ではありますが、選手のために頑張っておりますので今後ともよろしくお願いいたします。

## 女子現役部員コメント

3年 大金千寿

大学でのバレーボールも3年目になりました。へなちょこだったスパイクもやっとなんてなってきました。ちょうど1年前にキャプテンという役職に就いてから私の中で様々な変化がありました。今は仲間に支えられっぱなしのキャプテンですが、私らしくチームを引っ張っていく存在になりたいと思います。

3年 西山棕子

体育館バレーボール部に入部した1学年の春から今日まで、3部昇格を目標としてきました。4部昇格の壁を乗り越えることに時間はかかってしまいましたが、チーム全体の団結を作れたことに達成感を感じています。女子部の部員とスタッフの方々をはじめ、緑友会の方々、両親にここまでバレーボールをやってこられたことに感謝します。

3年 野口有希

大学のバレーボールは、これまでやってきたことと全然違うので、悩むことも多かったです。高校まではバレーボールが私の生活の中心でしたが、大学ではバレーボール以外のことも考えながら、限られた練習時間でどうやったら勝てるかをすごく悩みました。しかしみんなで役割を分担し、自分たちが主体となつてつくる練習やバレーボールに悩んだ分以上に、やりがいを感じています。自分たちのバレーボールをして、昇格という目標を達成します。

3年 永井里奈

国際学部国際学科3年の永井里奈です。

私は小学校から今までバレーボールを続けてきました。中学、高校の部活とは違って学生が主体となって練習したり、自分たちでメニューを考えたりと大学のバレーで多くのことを学ぶことができました。今後私たち女子バレーボール部の粘りのバレーの通りたくさん繋いで4部に昇格できるように頑張ります。

3年 福島萌

私は2年生の春に入部しました。それまではバレーボールに関わったこともマネージャーをしたこともなかったので戸惑うことばかりでしたが、部員やスタッフの方々、OBOGの方々に支えられ続けていくことができました。これからも感謝の気持ちを忘れず、目標に向かって頑張る選手のことをサポートしていきたいです。

2年 永野桃子

緑友会の皆様、いつもお世話になっております。

わたしはバレーボールを続けて早くも10年以上経ちましたが、まだまだ未熟なところがたくさんあり、日々課題が山積みです。ですが、2年生らしく、そして私らしく明るくパワフルにプレーしてチームに弾みをつけられるプレイヤーになっていきたいです。

2年 濱谷真帆

私が入学してから今まで、人数が少ない中、部員が一丸となって、限られた時間で練習を重ねてきました。入部当初は、自分がバレーをしてきた環境とは違うレベルの人達の存在に焦りがありました。だからここまで成長できたのは周りの方々のおかげです。自分にも周りにも負けないようにこれからも真剣に、楽しくバレーをしたいです。

2年 川村菜々美

私は1年遅れて、2年生になってからバレー部に入部しました。はじめは、高校時代の現役だった頃の間取り戻すことが練習の目標でしたが、練習を重ねるにつれて、その目標は徐々に、今までの自分よりもさらにバレーが上手になりたいという目標に変わりました。それと同時に、周りの方々のアドバイスを聞くことで、まだ上手になれるかも知れないという可能性があることを知りました。これからも、さらに技術の向上を目指して頑張っていきたいです。

# 明治学院大学体育会バレーボール部

- ・部長 亀ヶ谷純一(明治学院大学教授)
- ・男子監督 黒川 貞生(明治学院大学教授)
- ・男子コーチ 北沢 浩(元富士通カワサキレッドスピリッツ)  
黒岩 祐太(06年度生)  
鶴田 大基(09年度生)
- ・女子監督 国分 英彰(82年度生)
- ・女子コーチ 吉永 強(元ソニー大崎女子バレーボール部コーチ)  
木場 和人

## 2017年度緑友会役員

2017・12・10

役名	年度	氏名
会長	86	石山 徹
副会長	82	国分 英彰
副会長 兼 事務局長	92	阿部 展久
幹事	75	坂口 勝
	85	澤田 洋一
	85	羽石 久仁枝
	87	星野 輝美
	04	壺井 康仁
	04	長田 浩平
	04	田中 えり子
	05	高増 裕介
	06	黒岩 佑太
	07	山崎 真奈美
	09	本田 萌
	09	鈴木 愛実
会計	84	小田 英男
会計監事	72	田代 雅枝
顧問	61	和田 優治
	69	澤村 博幸
	75	山本 光信
	バレー部部長	亀ヶ谷 純一
	男子監督	黒川 貞生

# 緑友会会員名簿

(2017年12月現在)

- ・名称 明治学院大学バレーボール部 緑友会
- ・事務局 港区白金台1-2-37 明治学院大学体育会バレーボール部内
- ・会長 石山 徹
- ・バレーボール部部長 亀ヶ谷 純一 (明治学院大学 教授)
- ・男子監督 黒川 貞生 (明治学院大学 教授)
- ・女子監督 国分 英彰 (1982年度)

入学年度	氏名	住所
専門	真下 弘	(逝去)
専門	芥川 興太	(不明)
専門	今井 康夫	日野市
専門	河野 五郎	(逝去)
1948	寺尾 忠和	(逝去)
1948	宮下	(不明)
1949	原田 昌彦	(不明)
1949	平垣 一郎	(逝去)
1949	小嶋 孝	(不明)
1949	寺本 和夫	(不明)
1949	矢島 実	(不明)
1949	綿引 篤	練馬区
1950	若山 昭	日野市
1950	阿部 正	案内辞退
1950	甘利 泰信	(逝去)
1950	枝次 登	(逝去)
1950	平垣 武雄	(逝去)
1950	広瀬 昭	(不明)
1950	鈴木 正昭	(不明)
1950	富田 好雄	(逝去)
1950	福本 元子	(逝去)
1951	阿部 勇二	案内辞退
1951	森田 喜八郎	大田区北嶺町
1951	福田 陽子	(不明)
1951	坂川 三和子	(不明)
1952	岩野 隆夫	練馬区

入学年度	氏名	住所
1952	稲 喜美子	大田区
1952	中村 悦子	大田区
1952	横沢 朝子	東京都港区
1953	竹下 正道	(不明)
1953	池田 政一	世田谷区
1953	入 治弥	大田区
1953	菅野 仁	世田谷区
1953	加藤 清義	杉並区
1953	窪田 貞治	(逝去)
1953	高橋 裕	(不明)
1953	横沢 威雄	(逝去)
1953	加藤 文子	杉並区
1953	ワイマー 美枝子	(不明)
1953	保田 芳子	(不明)
1953	高橋 一子	横浜市
1954	梅村 典宏	(逝去)
1954	山下 宗夫	(不明)
1954	大串 和巳	(不明)
1954	入 摩耶子	大田区
1955	長谷川 勉	茂原市
1955	桑原 義治	(不明)
1955	町永 金吾	(不明)
1955	森平 光義	(逝去)
1955	西原 高喜	栃木県宇都宮市
1955	中込 健二郎	(不明)
1955	佐藤 政敏	(不明)

入学年度	氏名	住所
1955	佐藤 節子	(不明)
1956	東 末則	鎌倉市
1956	後藤 俊男	和光市
1956	香川 広夫	浜松市
1956	諸山 文雄	(逝去)
1956	角野 晴治	旭川市
1956	藤沢 澄江	北海道苫小牧市
1956	村山 友子	横浜市
1956	井上田 鶴子	横須賀市
1957	広瀬 泰子	(不明)
1957	伊佐 洋一	(不明)
1957	永田 宏子	(不明)
1958	江下 義征	(不明)
1958	菱沼司 恵夫	豊島区
1958	鈴木 重昭	案内辞退
1958	田中 隆	(逝去)
1958	難波 克彦	案内辞退
1958	土井 真	江戸川区
1958	安藤 節子	台東区
1959	久保田 武男	埼玉県鴻巣市
1959	高橋 達雄	福岡県福岡市
1959	小宮山 秀雄	御殿場市
1959	鶴岡 敏雄	(逝去)
1959	小宮 宏元	(逝去)
1959	赤坂 靖水	(不明)
1959	輿石 瑞恵	(不明)
1959	木内 栄子	神奈川県三浦郡葉山町
1960	村田 一彦	港区
1960	大橋 賢一	(不明)
1960	中山 節雄	(逝去)
1960	田中 寿一	(不明)
1960	高橋 義弘	(逝去)
1960	藤澤 たけ子	長野県長野市
1960	小貫 則子	西東京市
1960	西村 亜佐子	(逝去)
1960	今井 昌子	栃木県栃木市
1961	和田 優治	板橋区

入学年度	氏名	住所
1961	二階堂 武昭	青森県弘前市
1961	正木 利幸	川崎市
1961	兼崎 日呂志	(不明)
1961	松本 昭子	(逝去)
1961	神吉 祥子	(不明)
1961	川井 和子	埼玉県ふじみ野市
1962	松井 慎一	(逝去)
1962	早川 吉夫	案内辞退
1962	藤本 徳治	神奈川県中郡大磯町
1963	中沢 晋	案内辞退
1963	斉藤 経司	(逝去)
1963	酒井 智恵子	札幌市
1963	寺田 雅子	(不明)
1964	西野 富士夫	府中市
1964	前田 正直	市
1964	西浦 宏明	中野区弥生町
1964	宗像 宏昌	(逝去)
1964	川合 瑛二	(逝去)
1964	大川 みよ子	案内辞退
1965	秋山 康夫	(不明)
1965	山崎 晟三	静岡県藤枝市
1965	秋田 乙彦	川越市
1965	上田 秀男	(不明)
1965	高橋 周二	神奈川県足柄上郡開成町
1965	飯塚 浩子	大田区
1966	大須賀 満	北海道札幌市
1966	内藤 真樹	(逝去)
1966	岩田 裕行	(逝去)
1966	萩原 健次郎	東京都東大和市
1966	大森 順子	千葉市
1966	田中 素子	世田谷区
1966	外間 美香子	(不明)
1966	斉藤 以智子	(不明)
1967	中戸川 康夫	平塚市
1967	田代 文和	新潟市
1967	清水 喜美子	大田区
1967	木田 澄江	鎌倉市

入学年度	氏名	住所
1968	田久保 武佳	船橋市
1968	佐々木 重二	さいたま市
1968	村山 房男	岩槻市
1968	浅野 修	大田区
1968	佐々木 寿代	さいたま市
1969	松橋 芳道	文京区
1969	渡辺 陽一	横浜市
1969	澤村 博幸	鎌倉市
1969	梅寿 潔	台東区
1969	吉岡 繁光	大田区
1969	澤村 幸子	鎌倉市
1969	松橋 多津子	文京区
1969	清水 孝子	茅ヶ崎市
1969	田中 美枝子	大田区
1970	関口 淳一	世田谷区
1970	長浜 伝	栃木県安蘇郡田沼町
1970	深谷 重信	中央区日本橋箱崎町
1970	木山 敬子	広島市
1971	澤口 修司	神奈川県綾瀬市
1971	高橋 秀一	市
1971	小林 総子	さいたま市
1971	除川 慶子	鹿児島市
1971	大塚 久子	国分寺市
1972	大月 英彰	(不明)
1972	佐藤 正隆	神奈川県中郡二宮町
1972	三栗谷 進	案内辞退
1972	小嶋 政男	静岡県掛川市
1972	青山 登志夫	(不明)
1972	池沢 紀子	高知県吾川郡伊野町
1972	田代 雅枝	鎌倉市
1973	岩本 知三	神奈川県足柄下郡湯河原町
1973	櫻井 浩二	神奈川県足柄下郡湯河原町
1973	遠藤 光彦	(不明)
1973	高橋 幸男	(不明)
1973	高橋 謙二	松戸市
1973	佐藤 仁	(不明)
1973	高橋 理恵子	川崎市

入学年度	氏名	住所
1973	小林 美登利	さいたま市
1974	田尻 幹央	(不明)
1974	菊原 幹人	(不明)
1974	渡部 敏夫	横須賀市
1974	小塚 正美	三浦市
1974	鈴木 堅治	横須賀市
1974	篠田 弘一郎	江戸川区
1974	川前 敏子	(不明)
1974	加茂 紀子	(不明)
1974	根本 信子	(不明)
1975	坂口 勝	川崎市
1975	堀田 利明	神奈川県横浜市
1975	坂口 志保	川崎市
1975	佐藤 正子	神奈川県中郡二宮町
1975	山本 光信	札幌市
1975	中富 道雄	福岡県直方市
1976	本田 広明	千葉県柏市
1976	水田 真澄	(不明)
1976	繁本 安洋	(不明)
1976	山本 久美子	岩手県盛岡市
1977	寺沢 仁志	神奈川県南足柄市
1977	種谷 満	文京区
1977	宮崎 太	熊本市
1977	小池 恵子	鎌倉市
1978	松岡 嘉子	(不明)
1978	広川 結花	(不明)
1978	本田 小恵子	(不明)
1978	星野 雅史	東久留米市
1978	勝田 俊一	(逝去)
1978	須田 智恵	(不明)
1978	山下 千佳子	山梨市
1978	川崎 晴子	藤沢市
1978	渡邊 京美	千葉県大網白里町
1979	川成 邦男	藤沢市
1979	橋詰 浩恵	長野県小県郡真田町
1979	星野 由紀子	(不明)
1980	山本 幸夫	三重県津市

入学年度	氏名	住所
1980	米川 崇	(不明)
1980	久保田 篤	小田原市
1980	竹内 章博	埼玉県深谷市
1980	田中 篤	(不明)
1981	阿曾 俊明	(不明)
1981	駒谷 茂樹	三郷市
1981	平沢 威夫	千葉県浦安市
1981	藤間 俊次	横須賀市
1981	諏訪間 ゆかり	町田市
1981	本田 純子	(不明)
1981	木村 真由美	(不明)
1981	富永 みどり	所沢市
1981	清水 智子	渋谷区本町
1982	国分 英彰	埼玉県蕨市
1982	白鳥 勉	(不明)
1982	長峯 伸一	長野県松本市
1982	長峯 智矢	長野県松本市
1983	西嶋 健二	(不明)
1983	岡部 朋美	狭山市
1983	尾谷 和枝	福井県大飯郡大飯町
1984	小川 卓見	練馬区
1984	小田 英男	松戸市
1984	金矢 浩紀	カナダ
1984	中村 健一	青森県黒石市
1984	加瀬 加寿恵	相模原市
1984	徳丸 陽子	千葉県市
1984	片岡 美代子	さいたま市
1984	春日 美奈子	大田区
1984	小田 妥子	松戸市
1985	澤田 洋一	東京都東村山市
1985	山口 佳代子	(逝去)
1985	羽石 久仁枝	栃木県宇都宮市
1985	中村 恵実	青森県黒石市
1986	松本 悦郎	神奈川県横浜市
1986	片岡 俊一	(不明)
1986	石山 徹	埼玉県所沢市
1986	須郷 義代子	(不明)

入学年度	氏名	住所
1987	金井 茂	東京都江戸川区
1987	桜井 崇	(不明)
1987	星野 輝美	東京都港区
1988	千葉 一晶	高知市
1988	近藤 詔茂	(不明)
1988	石井 章夫	埼玉県川口市
1988	石井 務	(不明)
1988	古川 勝利	(不明)
1988	若林 忠正	(不明)
1988	中村 広大	(不明)
1988	山内 麻記子	(不明)
1988	渡邊 典子	案内辞退
1988	横田 美和	(不明)
1988	河内山 靖子	神奈川県相模原市
1988	小野川 友紀	高知県高岡郡窪川町
1989	福岡 高	神奈川県川崎市
1989	福永 俊之	(不明)
1989	岩下 澄子	(不明)
1989	石井 亮子	埼玉県川口市
1989	井窪 美智子	神奈川県横須賀市
1990	阿部 和美	(不明)
1990	猪股 秀樹	神奈川県東大和市
1990	林 健一郎	(不明)
1990	丸山 秀樹	静岡県東土市
1990	平田 美智子	(不明)
1990	小林 桜子	(不明)
1990	根岸 民枝	(不明)
1990	萩原 由里子	神奈川県藤沢市
1990	山口 孝枝	(不明)
1991	渡部 浩志	(不明)
1991	高橋 周二	熊本県阿蘇郡南小国町
1992	田中 伸篤	東京都港区
1992	奥野 信一郎	(不明)
1992	阿部 展久	神奈川県横浜市
1992	池沢 宗樹	京都府福知山市
1992	松浦 繁光	福島県伊達郡保原町
1992	伏村 達也	(逝去)

入学年度	氏名	住所
1993	角田 正人	(不明)
1993	三上 勝規	(不明)
1993	森 寛治	香川県高松市
1993	吉村 隆嗣	東京都品川区
1993	渡辺 靖博	(不明)
1993	新保 美幸	(不明)
1993	池沢 礼奈	東京都大田区
1993	内山 裕美子	千葉県柏市
1994	北畠 大	東京都大田区
1994	高橋 稔	(不明)
1994	芦田 聡	(不明)
1994	原 敬子	埼玉県草加市
1994	小泉 友紀子	東京都中野区大和町
1995	鈴木 淳	(不明)
1996	木村 崇	東京都葛飾区
1996	高橋 昌兵	東京都港区
1996	大内 健郎	神奈川県茅ヶ崎市
1996	寺田 尚子	(不明)
1996	中川 理恵	(不明)
1996	池田 千佳子	(不明)
1996	井上 佑季子	東京都渋谷区本町
1996	神 優紀	(不明)
1996	岡本 和香	(不明)
1997	秋田谷 昌弥	埼玉県入間郡毛呂山町市
1997	正田 雅也	神奈川県川崎市
1997	萩原 知美	(不明)
1997	古川 朋子	千葉県松戸市
1997	左右田 美奈	愛知県額田郡幸田町
1998	牧内 基	(不明)
1998	山本 智久	(不明)
1998	渡邊 朋子	(不明)
1998	中村 愛	(不明)
1999	小林 将彦	(不明)
1999	久万 恭世	(不明)
2000	甲藤 大輔	東京都台東区
2000	有馬 仁	(不明)
2000	小関 翼	東京都足立区

入学年度	氏名	住所
2000	佐藤 洋二	東京都葛飾区
2000	高野 正年	(不明)
2000	高見澤 佳正	東京都調布市
2000	野老 忍	(不明)
2000	名古屋 智子	東京都西東京市
2000	瀬間 由美子	(不明)
2001	戎谷 澄美子	東京都練馬区
2001	飯田 亜弓	東京都江戸川区
2001	国沢 紗菜恵	千葉県船橋市
2001	山下 加奈子	東京都品川区
2001	前田 美緒	横浜市
2001	山本 小百合	(不明)
2002	小山 雄帆	(不明)
2002	戎谷 宣高	東京都練馬区
2002	新妻 真純	(不明)
2003	小山 美芳	東京都墨田区
2003	宮下 真美	長野県須坂市
2004	長田 浩平	(不明)
2004	壺井 康仁	(不明)
2004	国府田 裕介	茨城県つくば市
2004	田中 えり子	神奈川県川崎市
2005	高増 裕介	東大和市
2005	笠原 慶輝	(不明)
2005	佐藤 絢美	(不明)
2005	東條 綾子	つくば市
2005	桂 愛希	千葉県松戸市
2006	黒岩 佑太	神奈川県横浜市
2006	阿由葉 太郎	千葉県印西市
2006	飯田 直子	埼玉県上尾市
2006	佐々木 晶	東京都新宿区弁天町
2006	小林 奈直	東京都足立区
2006	花島 恵美	千葉縣市
2006	山口 絵里奈	埼玉県さいたま市
2006	平野 聡美	栃木県日光市
2006	竹内 卓郎	国分寺市
2007	石井 俊幸	千葉縣市
2007	中島 壘	渋谷区

入学年度	氏名	住所
2007	飯山 良紀	埼玉県八潮市
2007	浅見 達也	横浜市
2007	廣井 孝太郎	大田区北嶺町
2007	植村 航	(不明)
2007	本多 静香	大田区
2007	高橋 香南子	大田区
2007	石口 麻衣子	(不明)
2007	神津 美佐世	品川区
2007	植木 友美	さいたま市
2007	山崎 真奈美	愛知県名古屋市
2008	柏原 啓樹	(不明)
2008	茶山 雄地	埼玉県所沢市
2008	土屋 裕樹	(不明)
2008	森川 瑤菜	埼玉県さいたま市
2008	張ヶ谷 美穂	神奈川県逗子市
2008	櫻井 愛美	神奈川県横須賀市
2008	大上 三千恵	神奈川県横浜市
2009	鶴田 大基	(不明)
2009	本田 萌	国分寺市
2009	鈴木 愛実	藤沢市
2009	沼津 美紀	埼玉県狭山市
2010	倉井 洋望	千葉県船橋市
2010	藤田 沙織	千葉県八千代市
2010	綱島 あゆみ	大田区
2010	高園 美里	大田区
2011	佐藤 友亮	東京都中央区
2011	岩瀬 貴志	千葉県船橋市
2011	芹沢 良輔	世田谷区
2011	渡辺 大地	(不明)
2011	伊藤 圭吾	(不明)
2011	成田 真央	世田谷区
2012	加藤 俊介	(不明)
2012	中村 宇博	千葉県船橋市
2012	傘木 啓太	東京都港区
2012	谷生 大志	山梨県南アルプス市
2012	倉林 彩乃	茨城県潮来市
2012	村松 香菜子	(不明)

入学年度	氏名	住所
2012	小和瀬 咲季	(不明)
2013	鈴木春香	埼玉県川口市
2013	本多有	福島県二本松市

## OBOG の近況報告 (@2017 年 OBOG 戦)

52 年度 横沢朝子

おめでとうございます！！

田町（三田）駅近くの第一京浜沿いに「草の花」という喫茶店をしています。近くに来たらお寄りください。同窓の方がやっている店を食べ歩く会に入って楽しく食べておしゃべりをしています。

53 年度 菅野仁

男女共優勝おめでとう。

できるだけ多くの OBOG の出席を期待しています。

53 年度 高橋一子（旧姓 大隅）

元気で過ごしております。皆さまもお元気でいらっしゃることと存じます。なかなか出席できないのが残念です。お元気で、頑張ってください。

56 年度 村山友子（旧姓 福原）

56 年度生は、在学中から男女いつも一緒に動いていて、卒業後もずっといい間柄でしたが、今春諸山氏が急逝してからは立ち往生でしたが、そろそろ動きださないと動けなくなる年齢（80 歳）に来ているので、何とかしようと思案中です。北海道の二人も引っ張りだしてまたスキップしたいものです。今を存分に生きてください。必ずや将来が開けて来ます。私たちがそうやって来ました。

56 年度 後藤俊男

現役諸君の 3 部・4 部への昇格おめでとう！

思い起こせば、半世紀以上前、神宮コートでの 3 部昇格戦が思い出されます。未だ 9 人制バレーの時代です。益々の躍進を期待しております。

58 年度 難波克彦

いつも書面にて案内をいただいておりますが、最近、目が悪くなり、文字がよく見えない状態です。申し訳ないが、今後の案内は遠慮します。永い間の案内ありがとう！

59 年度 久保田武男

男女共に昇格おめでとう。

残念ながら体調不良の為、(OBOG 戦・懇親会を) 欠席させていただきます。

59年度 高橋達雄

特に変わりなし。小中学生の指導を行っております。

60年度 藤澤たけ子

ご案内有難うございました。秋季リーグ戦で男女共部昇格本当におめでとうございました。心からお祝い申し上げます。思えば、はるか昔になりますが、私が入学した当時確か 5 部だったと思いますが、卒業の年に 2 部まで昇格したことを懐かしく思い出しています。入れ替え戦の試合がどんなにか大変！！よくわかります。本当にお疲れ様でございました。来季の益々のご活躍をお祈りしています。頑張ってくださいね。

私は相変わらず書道教室をしながら書活動（書展の出品）をして何とか元気にしています。ただ、悲しいお知らせしますが、同期の西村亜佐子様（スーちゃん）が今年（2017年）2月に逝去されてしまいました。部昇格のことを共に祝い喜びたかったのですが残念です。

60年度 今井昌子（旧姓 井川）

大きな病気もなく、元気しております。いつまでも自分のことは自分でしたいと健康に気をつけています。楽しみは週 1 程度のゴルフと家庭菜園の管理と茶道を少々生活ペースがゆっくりとなり一日が早く過ぎていきます。田舎生活にすっかり溶け込んでいます。

61年度 川井和子（旧姓 高久）

いつもお便り恐縮です。今年後期高齢者です。

男子、女子同時昇格おめでとうございます。

皆様の努力を思っただけ元気になりました。有難うございます。

皆様のご活躍をお祈りしています。

63年度 酒井智恵子（旧姓 秋山）

札幌へ来て 18 年、主人と二人楽しく過ごしております。

64年度 西野富士夫

相変わらず、腰、膝等が悪く、その為、毎日自転車で散歩をしています。

義母の為に毎月 5~6 日西伊豆町に通っています。

64年度川合瑛二君が平成 29 年 5 月 31 日に逝去された事をご連絡いたします。

64年度 前田正直

昇格おめでとうございます。

今は至って健康ですが、当日は雑用の為、(OBOG 戦・懇親会は) 欠席いたします。

65年度 飯塚浩子（水谷）

年齢に負けず、忙しく飛び回っています。当日は旅行より帰宅の日と重なってしまいました。現役の皆様の益々のご活躍を期待しております。

66年度 田中素子（旧姓 高木）

いつもお知らせありがとうございます。この度はリーグ戦昇格おめでとうございます。とてもうれしいです。今回、OBOG 戦、懇親会に参加できず残念です。皆様によろしくお伝えください。

66年度 萩原健次郎

大久保駅近くでカレー店営業中です。すこぶる元気です。

71年度 小林総子（旧姓 関根）

男子、女子共に優勝快挙ですね。

バレーボール、テニスは卒業して、今はゴルフを楽しんでいます。スコアが伸びずに悩んでいます、気分転換には最高ですね。

71年度 高橋秀一

諸事多忙のため、欠席いたします。

男子3部昇格、女子4部昇格、おめでとうございます。

現役皆様のご活躍をお祈りいたします。

78年度 川崎晴子（旧姓 大道）

ご無沙汰ばかりで申し訳ありません。幹事ご苦労様です。

神奈川県は、特にママさんバレーが盛んなので、この年齢になっても細々と続けております。明治学院体育会バレーボール部のご発展をお祈りしております。皆さまによろしくお伝えください。

78年度 星野雅史

当日は、前々からの予定が入っており、参加できません。宜しく申し上げます。

85年度 羽石久仁枝（旧姓 堀川）

当日お会いできるのを楽しみにしております。いつも運営等感謝しております。ありがとう。

87年度 星野輝美

ご無沙汰しています。ちょっと、年のせい（！？）足が痛くて OBOG 戦は参加できませんが、、元気にしております。当日が楽しみです。

03 年度 宮下真美

先日、同郷の大先輩と、緑友会報を通して会うことができ、感激しました。

OBOG 会は仕事で伺えませんが、ご盛会お祈りしております。

12 年度 中村宇博

2012 年度生の中村と申します。当方倉庫会社に就職し、社会人 2 年目を過ごしております。

機会があれば参加させていただきますので、宜しく願いいたします。

## 2017年度秋季関東大学男子バレーボールリーグ戦加盟校一覧

1部	2部	3部	4部
東海大学 中央大学 早稲田大学 筑波大学 東京学芸大学 日本体育大学 日本大学 明治大学 専修大学 順天堂大学 駒澤大学 慶應義塾大学	国士舘大学 中央学院大学 青山学院大学 法政大学 国際武道大学 大東文化大学 立正大学 亜細亜大学 桜美林大学 宇都宮大学 産業能率大学 立教大学	A 平成国際大学 東京農業大学 横浜国立大学 東京大学 玉川大学 千葉大学	B 山梨大学 桐蔭横浜大学 東京経済大学 芝浦工業大学 神奈川大学 神奈川工科大学
5部	B	6部	7部
A 防衛大学校 横浜市立大学 <small>東京理科大学神楽坂キャンパス</small> 成蹊大学 東京理科大学 学習院大学	城西大学 首都大学東京 工学院大学 北里大学 武蔵大学 山梨学院大学	A 國學院大學 成城大学 拓殖大学 東京都市大学 千葉商科大学 東京工業大学	A 高崎経済大学 白鷺大学 <small>帝京科学大学千住キャンパス</small> 流通経済大学 東京電機大学 <small>日本ウェルネススポーツ大学</small>
8部	B	9部	棄権
A 目白大学 <small>淑徳大学みずほ台キャンパス</small> 東京海洋大学 高千穂大学 茨城キリスト教大学 城西国際大学	関東学院大学 <small>文京学院大学ふじみ野キャンパス</small> 朝鮮大学校 東京外国語大学 筑波技術大学 電気通信大学	二松學舎大学 帝京科学大学	鶴見大学 明海大学

## 2017年度秋季関東大学女子バレーボールリーグ戦加盟校一覧

1部	2部	3部	4部
筑波大学 嘉悦大学 青山学院大学 日本体育大学 日本女子体育大学 松蔭大学 順天堂大学 東海大学 東京女子体育大学 宇都宮大学 国士舘大学 早稲田大学	都留文科大学 日本大学 大東文化大学 桜美林大学 敬愛大学 白鷺大学 神奈川大学 江戸川大学	A 武蔵丘短期大学 国際武道大学 平成国際大学 中央大学 帝京大学 淑徳大学	B 中央学院大学 立教大学 慶應義塾大学 大妻女子大学 千葉大学 創価大学
5部	B	6部	7部
A 朝鮮大学校 明治学院大学 東京大学 東京家政大学 高崎経済大学 <small>文京学院大学ふじみ野キャンパス</small>	埼玉大学 学習院大学 植草学園大学 聖心女子大学 獨協大学 明星大学	A 相模女子大学 國學院大學 鎌倉女子大学 北里大学 東京薬科大学 帝京科学大学	A 実践女子大学 横浜市立大学 神田外語大学 東京海洋大学 日本女子大学 亜細亜大学
8部	B	棄権	
A 東京経営短期大学 東京農工大学 茨城キリスト教大学 首都大学東京 東京外国語大学	共立女子大学 フェリス学院大学 山梨大学 一橋大学	十文字学園女子大学 筑波技術大学 芝浦工業大学 <small>帝京科学大学千住キャンパス</small> 国際医療福祉大学	B 流通経済大学 桐蔭横浜大学 育英短期大学 横浜国立大学 茨城大学 成蹊大学 昭和女子大学 お茶の水女子大学 東洋英和女学院大学 防衛大学校 二松學舎大学 <small>日本ウェルネススポーツ大学</small>

## 試合結果

2017年 春季リーグ結果

### <男子4部B>

1位 神奈川工科大学	明治学院○2-0	群馬大学
2位 明治学院大学	●0-2	神奈川工科大学
3位 帝京大学	○2-0	帝京大学
4位 上智大学	○2-0	上智大学
5位 群馬大学		

### 男子4部順位決定戦

明治学院大学 対 一橋大学 (男子4部A2位)

2 - 1

結果：男子4部総合3位 4部残留

### <女子5部B>

1位 上智大学	明治学院●0-2	植草学園大学
2位 埼玉大学	○2-0	獨協大学
3位 明治学院大学	○2-0	高崎経済大学
4位 高崎経済大学	○2-1	上智大学
5位 植草学園大学	●0-2	埼玉大学
6位 獨協大学		

### 女子5部順位決定戦

明治学院大学 対 東京大学 (女子5部A3位)

2 - 0

結果：女子5部総合5位 5部残留

2017年 秋季リーグ結果

<男子4部B>

1位	明治学院大学	明治学院	○2-1	東洋大学
2位	埼玉大学		○2-0	茨城大学
3位	東洋大学		○2-0	帝京大学
4位	帝京大学		○2-0	埼玉大学
5位	茨城大学		○2-0	群馬大学
6位	群馬大学			

男子4部順位決定戦

明治学院大学 対 文教大学 (男子4部A1位)

2 - 1

結果：男子4部総合1位 3部昇格

<女子5部A>

1位	明治学院大学	明治学院	○2-0	文京学院大学
2位	朝鮮大学校		●0-2	朝鮮大学校
3位	東京大学		○2-0	東京家政大学
4位	東京家政大学		○2-0	東京大学
5位	高崎経済大学		○2-0	高崎経済大学
6位	文京学院大学			

女子5部順位決定戦

明治学院大学 対 植草学園大学 (女子5部B1位)

2 - 1

結果：女子5部総合1位 4部昇格

## 2015年度 会計報告

2015. 4. 1～2016. 3. 31

摘 要	収 入	摘 要	支 出
前年度繰越金	480,515		
緑友会費 (36名)	180,000	現役支援金	100,000
援助金	63,000	監督交通費2名分	80,000
銀行利息	8	会報印刷費用	73,548
		亀ヶ谷部長 副学長就任お祝	17,280
		郵便送料	410
		コピー代	200
		振込手数料	1,080
		ホームページ作成費用	30,000
		ホームページ運用費用	50,000
OBOG戦懇親会収支 (+)	163,000	OBOG戦懇親会収支 (-)	201,690
		次年度繰越金 (残高)	332,315
計	886,523	計	886,523

2015年度 単年度 収支

▲ 148,200

(別添資料)

＜OBOG戦・臨時総会・懇親会＞ 2015. 12. 05			
摘 要	収 入	摘 要	支 出
会費 (32名)	163,000	アリスアクアガーデン品川	201,690
現役負担はなし			
計	163,000	計	201,690

▲ 38,690

上記の通り 御報告申し上げます。

2016年4月30日

小田 英男



## 2016年度 会計報告 (案)

2016. 4. 1～2017. 3. 31

摘 要	収 入	摘 要	支 出
前年度繰越金	332,315		
緑友会費 (31名)	155,000	現役支援金	100,000
南小国町義援金	91,000	監督交通費2名分	80,000
援助金	10,000	南小栗町義援金	100,000
		通知往復はがき	27,560
		印刷発送作業	5,000
		振込等手数料	1,188
		ホームページ運用費用	50,000
OBOG戦懇親会収支 (+)	90,000	OBOG戦懇親会収支 (-)	105,000
		次年度繰越金 (残高)	209,567
計	678,315	計	678,315

2016年度 単年度 収支

▲ 122,748

(別添資料)

＜OBOG戦・臨時総会・懇親会＞ 2016. 12. 11			
摘 要	収 入	摘 要	支 出
会費 (18名)	90,000	東京ケータリング株 明治学院大学カフェテリア	105,000
現役負担はなし			
計	90,000	計	105,000

▲ 15,000

上記の通り 御報告申し上げます。

2017年4月30日

小田 英男



## 2017年12月10日(日)のOBOG戦の様子

最初に男子の試合、その後で女子の試合を行いました。

男子のOBの人数が足りなかったため、現役とOBの混合チームを2つ作り、試合を行いました。

また、女子は男子OBチームと試合を行いました。



怪我もなく、今年も楽しくOBOG戦を開催することができました。

来年はもっと多くのOBOGの方々のご参加をお待ちしております。



# 緑友会会則

(1989年7月16日)

## 第1条 (名称)

本会は緑友会と称する。

会計監事 (1名)

監督 (男女各1名)

コーチ (若干名)

## 第2条 (目的)

本会は会員相互の親睦の増進をはかることを第一義とし、併せて現役バレー部の発展に精神的、物質的援助をすることを目的とする。

## 第7条 (選任)

役員を選任は次による。

1. 会長、副会長、事務局長、会計、幹事は、総会において互選により選任する。
2. 顧問、監督、コーチは役員会で推薦し、総会において承認を得るものとする。

## 第3条 (活動)

本会は第2条の規定により次の活動をする。

1. 会員相互のための連絡活動
2. 緑友会会報及び会員名簿の発行
3. 現役バレー部の強化発展、ならびに向上のための諸活動

## 第8条 (役員任期)

本会の役員任期は2年とする。ただし再選は妨げない。

## 第4条 (事務局)

本会の事務局は、明治学院大学体育会バレーボール部 (港区白金) に置く。

## 第9条 (総会)

総会は1年に1回開催を原則とし、会長がこれを招集する。その他会長が必要と認められた時は、これを (臨時総会) 招集することができる。

## 第5条 (会員)

1. 本会員は、明治学院大学体育会バレーボール部OB、OGをもって構成する。ただし、本会の活動に関心を持つ者で、会員の推挙ある者は、会長の承認があれば賛助会員とし、会員に準ずるものとする。
2. 過去5年間において会費を1回以上納入したOB・OGを正会員とする。正会員には2年に1度作成する緑友会報を含む、すべての案内および会報を発送するものとする。その他のOB・OGは準会員とする。

## 第10条 (会議)

本会は次の会議を行う。

1. 総会
2. 役員会
3. 臨時総会
4. その他

## 第6条 (役員)

本会は次の役員を置く。

会長 (1名)

副会長 (若干名)

事務局長 (1名)

会計 (1名・補佐)

顧問 (若干名)

幹事 (若干名)

## 第11条 (会費)

本会の年会費は次の通りとする。

1. 会費は年間5,000円とする。
2. 会費の納入は毎年3月までに次年度分を下記の振込先に納入するものとする。

<振込先>

みずほ銀行目黒支店 普通預金 1685137

明治学院大学体育会バレーボール部

緑友会会計 小田 英男

3. 会計は年1回総会において会計報告をし、会員に通知する。

(付則) 本会則は1989年7月16日をもって施行する。

改訂 2014年12月7日

## 明治学院校歌

人の世の若き<sup>いのち</sup>生命のあさぼらけ

学院の鐘は響きて

われひとの胸うつところ

白金の丘に根深く

記念樹の立てるを見よや

緑葉は香ひあふれて

<sup>わかもの</sup>青年の思ひを伝ふ

心せよ学びの友よ

新しき時代は待てり

もろともに遠く望みて

おのがじし道を開かむ

<sup>そら</sup>霄あ<sup>そら</sup>らば霄を鷲めむ

<sup>つち</sup>壤あ<sup>つち</sup>らば壤にも活きむ

ああ行けたたかへ<sup>おお</sup>雄<sup>おお</sup>雄しかれ

眼さめよ起てよ<sup>おそ</sup>畏るるなかれ

## 明治学院大学応援歌

### 「光の園」

未だ明けやらぬ東海の

<sup>あらかなみ</sup>激浪岩に砕く時

入り江を望む尖塔は

<sup>へまきう</sup>碧空<sup>れいめい</sup>遥か黎明に

自由の鐘を打ちならす

<sup>ホーリピーク</sup>おお 聖 峰

我等が母校

明学 明学 明治学院

## 緑友会事務局からのお知らせ

会員の皆様におかれましては、いつも緑友会の活動にご理解いただきまして、誠にありがとうございます。緑友会は、会則にも記載されている通り、会員相互の親睦の増進を図ることを第一義とし、併せて現役バレー部の発展に精神的、物質的援助をすることを目的としております。そのため、下記4点をお願いさせていただきたく所存です。

### 1. 住所等変更に係るご連絡

お届けいただいているご住所等に変更がございましたら、お手数ですが、事務局までメールにてご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。連絡先については下記をご参照ください。

<事務局連絡先> [info@mgvb.club](mailto:info@mgvb.club)

### 2. お問い合わせ窓口

緑友会の活動に対する疑問やご意見、現役に対するご意見、会員の連絡先等何かございましたら、事務局までメールでご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。なお、連絡先は、上記をご参照ください。

### 3. 会費納入口座のご案内

会費につきましては、一人 5,000 円以上を下記口座までお振込お願いいたします。

<振込先>

みずほ銀行目黒支店 普通預金 1685137

明治学院大学体育会バレーボール部

緑友会会計 小田英男

### 4. 緑友会ホームページの活用

迅速な連絡、および通信費・印刷費の削減の試みとして、緑友会ホームページを開設いたしました。今後、ホームページの内容を徐々に充実させていただきたく予定です。ご利用のほどよろしくお願いいたします。

<緑友会ホームページ> <http://mgvb.club>

\* \* \* \* \* M E M O \* \* \* \* \*